プレスリリース

PR-NO　1310101015

DO FOR OTHERS 150TH ANNIV.

MEIJI GAKUIN UNIVERSITY

MEIJI GAKUIN UNIVERSITY 明治学院大学

マスコミ関係各位

2013 年 10 月 10 日

明治学院創立 150 周年記念展示

横浜開港資料館にて「横浜のヘボン先生と明治学院」を開催

「宣教医ヘボン」展と同時開催（10/18～12/27）

明治学院大学は、横浜開港資料館で開催される「宣教医ヘボン　～ローマ字・和英辞書・翻訳聖書のパイオニア」展に共催しています。その同時開催企画として、明治学院創立 150 周年記念展示「横浜のヘボン先生と明治学院」（入場無料）を行います。

横浜開港と同時に来日した宣教医 J.C.ヘボンは、ヘボン式ローマ字の考案者であり、日本初の和英辞書『和英語林集成』を編纂しました。そして、明治学院の淵源となる「ヘボン塾」を開設した本学の創設者でもあります。

この記念展示では、明治学院大学図書館が所蔵する「幕末・明治英学辞書コレクション」から、いまも近代日本語研究の中心として使われるヘボン編纂の『和英語林集成』と手稿（草稿ノート）の複製（オリジナルは本学所蔵）などを展示します。特に手稿（草稿ノート）は、ヘボンが辞書編纂のために丹念に調査した経緯を知ることができる貴重な資料であり、学外の公開は初となります。

さらに、当時のヘボン塾（ヘボン邸）を古写真から再現したジオラマも展示します。制作には、NHK の連続テレビ小説「梅ちゃん先生」のタイトルジオラマを担当した山本高樹氏に依頼。幕末明治の横浜を垣間見ることができる温かみのある作品です。制作途中を記録したビデオ映像も上映する予定です。

開催初日の 10 月 18 日（金）10:00 から、ささやかながら学院関係者が集まり、お披露目会も行います。ぜひ、イベントの告知ならびに展覧会の紹介をしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

■会期:　10 月 18 日（金）　～12 月 27 日（金）

■会場:　横浜開港資料館　旧館 1 階　　（横浜市中区日本大通 3　みなとみらい線「日本大通り」駅）

記念室：世界の辞書『和英語林集成』　／　ホール：ヘボン邸ジオラマ展示

■時間:　9:30～17:00（入場は 30 分前まで）

■休館:　月曜日（11/4、12/23 は開館）、11/5（火）、12/24（火）

■入場料:　無料（ただし、企画展「宣教医ヘボン」は一般 200 円／中・小学生 100 円）

■主催:　学校法人明治学院　　■共催：横浜開港資料館

■お問い合せ:　明治学院大学図書館　Tel　03-5421-5177

■イベント詳細ウェブサイト　http://mg150.jp/event/2013-02-26-7.html

取材のお問い合わせは…　**明治学院大学 総合企画室（広報）**　担当：渡辺、宮城

〒108-8636　東京都港区白金台 1-2-37　Tel：03-5421-5165（直通）　Fax：03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp　http://www.meijigakuin.ac.jp